

人と人との会話が増えれば社会が変わる

名古屋市立明治小学校

六年 坂野 凪咲

ばんの
なぎさ

よくテレビや新聞で事件や犯罪が起きていたりします。事件や犯罪の中には命に関わるものもあり、いつも悲しい気持ちになります。やつこつたじとを少しでもなくすために、私は、いろいろ人と話すじが必要だと思います。

最近、孤立や一人でなやんで命を絶つてしまふという悲しいことがよく起っています。その原因は二つあると私は考えます。

一つ目の原因是、他の人に悩みなどを話す機会がなくて孤立につながっていくということだと思います。普通、人と話すじとは当たり前のことであります。でも、今はネット社会になつていて、直接会つて話す機会が減り、悩みを抱えていても打ち明けることができなくなっているのではないでしょうか。オンラインで画面越しでしか話すじができるなかつたり、そもそも人と話すじがなかつたり、家の中でいふことから多くて人と話すじがなかつたり、家の中でいふじが多いと人と面と向かって話さなかつたりと、少し前の時代と比べて、人の関わりが減つていることは確実に関係していると思います。

二つ目の原因是、悩みなどを抱えていても簡単に他人に話すじはできないじだと思ひます。私は、もし悩みがあつても、すぐにだれかに話すじは少なく、テレビを見ながらして

忘れようとしますが、本当に悩んだときは家族、特にお母さんに話します。家族は気軽に話せるので悩みを相談しやすいです。話して悩みが解決すると、もやもやが無くなつて元気になれます。信頼できる人や気軽に話せる人じやないと悩みを話すじができるないのでしょうか。いろいろな人と話すじが少なくなつてゐる今だから、他人との関係が昔より薄くなつてゐると思います。

じつは、いろいろな人と会話をすることが必要だと思います。ネット社会でも、はなれたじのでもつながれる、パソコンなどがあれば意見を交換したり言い合つたりできるなど、メリットはたくさんあります。それでも、直接関われないじでメリットもあります。なので、いろいろな人と会話をあむじで信頼できる人が増えて、悩みを相談できる人を増やすことができると思ひます。それに、人との会話を増やせば悩みの解消になるし、犯罪、非行に走らうとしている精神的にも追い込まれてゐる人を思いどませることじができると思います。いろいろな人と会話をあむじはとても簡単なじだと思ひし、話すじじで毎日を楽しいじ感じじることができます。自然に悩んでゐるじと話をせたりするのではなくじよつか。

